

2017
3月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第151号-①【基準日 2017年2月28日】



🌸 社長メッセージ



創立13周年を迎えて

ありがとう投信株式会社

代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。おかげさまでありがとう投信は今年3月9日に創立13周年を迎えました。この13年間本当にいろいろなことがありましたが、なんとか無事に迎えることができました。これもひとえに創業以来、弊社を温かく見守って応援してくださったお客様のお陰です。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

この間、マーケットでは2005年の郵政解散に始まり、ライブドアショック、サブプライムローン問題、リーマンショック、東日本大震災、欧州債務危機、アベノミクス、Brexit、トランプラリと振り返れば本当に様々なことが起きました。

また、資産運用を取り巻くビジネス環境も大きく変わってきております。ここ数年はフィンテックなど金融とITの融合により、ロボ・アドバイザーをはじめとして様々なサービスが資産運用業界にも生まれており、従来の金融機関のサービスの枠組みを変えようとする流れも出てきました。また、当局も顧客本位の業務運営を重視する方針を明確にしており、家計金融資産の「貯蓄から資産形成」への流れを促していく姿勢が鮮明になってきております。

過去に何度も「貯蓄から投資へ」が叫ばれては掛け声倒れで終わり、成果が上がってこなかった要因は色々と考えられますが、国民の間に根強くある「投資＝投機(ギャンブル)」というイメージのせいだけではなく、販売会社である銀行や証券会社が中長期での資産形成を図ることよりも、販売手数料を獲得し収益を上げることが目的となり、短期乗り換えの回転売買を促し、保有期間の短期化、特定資産に偏ったテーマ型ファンドなど長期投資、分散投資に適さない新商品を相場が過熱したタイミングで販売しては、お客様に損をさせてきたことも大きな要因の一つであると考えられます。

弊社の設立経緯はまさにそのような既存の金融機関に対するアンチテーゼです。90年代後半、将来へのお金の不安から資産運用の相談が先生方のもとにたくさん舞い込んできた時に、おすすめできるまともな金融商品がないという現実直面したことが会社設立のきっかけでした。おすすめできる金融商品がないのであれば自分達で作ろう、そう考えた税理士・公認会計士の先生方の思いこそがありがとう投信の原点です。

あれから20年近く経過した現在でも旧態依然とした金融商品の開発と販売手法を続けている大手運用会社や販売会社がある一方で、長期の資産形成に適した運用商品・サービスを提供する会社が以前に比べて数多く出来てきているのも事実です。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

弊社を含めて主に直販をしている会社は8社に増えました。また、一部の大手運用会社も既存の販売チャネルに加えて直販もスタートさせて直販の中での競争も起きてきております。プレイヤーが増えて競争が起きることはお客様にとっては品質やサービスが向上されるので望ましいことである一方、提供する会社はお客様から評価されなければ競争に勝ち残ることができないのは言うまでもありません。

弊社が創業した13年前には直販の投信会社は弊社を含めて2社のみで、その存在自体が貴重で特別でしたが、プレイヤーが増えた現在は他社と差別化できなければ埋没してしまいます。

そのような中で、弊社はこの13年間を振り返って、お客様に感謝するとともに、これからもお客さまに選んでいただけるように、お客様の資産運用を一生涯サポートしていきます。

今までのやり方に固執せずに柔軟に良いものは取り入れ、良くないところは改善して、安定した運用パフォーマンスの提供、サービスの差別化と品質向上、顧客対応レベルの向上を目指して社員一同、精進して参ります。

13周年を迎えたありがとう投信は、立ち止まることなく、これからもお客様にご満足いただけるように走り続けてまいりますので、今後ともありがとう投信を何卒よろしくお願い申し上げます。

<マイページWEBシステム サービス開始!!>

長らくお待たせしましたが、この度2月24日よりマイページWEBシステムのサービスを開始いたしました。これによりお客様がいつでも、どこでも、スマホやPCでご自身の保有残高や評価金額、取引

履歴が確認できるようになり、利便性を大幅に向上させることができました。また、取引報告書や取引残高報告書など法定帳票の電子交付機能もご利用でき、紙ベースで書類を大量に保管する必要がなくなりました。ご利用するには事前に弊社にメールアドレスを登録している必要がございます。お手続きはセキュリティを考慮して書面でのみ対応させて頂いております。口座開設時にメールアドレスを登録されていないお客様やメールアドレスを変更したいお客様は変更用紙をHPからか、お電話で弊社までご請求ください。(詳しくは後述の案内をご覧ください)



<39紹介プログラム開始!!>

創立13周年を記念して新たに39紹介プログラムを開始いたします。以前よりご家族・ご友人の紹介で口座開設されるお客様が少なく

ありませんでしたが、この度、ご紹介いただいた方とご紹介者のそれぞれに所定の条件を満たした場合、感謝の気持ちとしてささやかながらプレゼントを贈呈させていただきます。弊社は低コスト経営に徹して広告宣伝費をかけることはせず、口コミやご紹介、メディアでの紹介、セミナーなどをきっかけにお客様を増やして参りました。

今後ともご紹介のお客様を大切にしていきたいと考えて、このプログラムを導入することに致しました。

是非ご家族やご友人のご紹介にご利用いただければ幸いです。(詳しくは後述の案内をご覧ください)



よくわかる資産運用ABC



将来へ向けた資産形成(ジュニア編) ～教育資金の準備～



今回は将来へ向けた資産形成のジュニア編として教育資金の準備について取り上げていきます。前回、資産運用の出口戦略のお話をさせていただきましたが、ゴールから逆算していく考え方はジュニア世代の資産形成においても重要になってきます。

ジュニア世代の資産形成の一番の目的は何かと言えば、皆さんおそらく教育資金を挙げられると思います。

子供が生まれて幸せいっぱいのご夫婦にとっては、誰しも子供が元気で健康に成長してくれることを願うと思いますが、現実的な問題としてしっかりと教育を受けさせるためには、それなりのお金が必要になってきます。実際にどのくらいのお金が必要になるか見てみましょう。

	公立	私立
幼稚園	63 万円	149 万円
小学校	192 万円	922 万円
中学校	144 万円	402 万円
高校	123 万円	297 万円
合計	523 万円	1770 万円

出所: 文部科学省「子供の学習費調査(平成 26 年度)」より弊社作成



(万円)

区分	国公立		私立			
			文系		理系	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
入学費用	79.7	79.7	95.9	95.9	120.1	120.1
在学費用(年額)	101.3	101.3	149.8	149.8	189.9	189.9
自宅外通学を始める費用	—	41.9	—	41.9	—	41.9
仕送り(年額)	—	145.1	—	145.1	—	145.1
4 年間合計	485	1,107	695	1,317	880	1,502

出所: 日本政策金融公庫「平成 28 年度 教育負担の実態調査結果」より弊社作成

上図のように、幼稚園から大学まですべて国公立で自宅通学の場合は約 1000 万円、すべて私立で自宅外の場合は約 3300 万円も教育費がかかることになります。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

また、大学4年間でかかる学費については、国公立大学で自宅通学の場合は485万円、私立大学の理系の学部で自宅外通学の場合は1502万円とかなり幅がありますが、子供1人の教育費負担がかなり大きなものとなることによくご理解いただけたと思います。

現在、大学の進学率は50%を超えており、少子化で子供の数が減った結果、定員割れの大学も少なくなく、選ばなければ誰でも大学に入学できる全入時代になっておりますが、学費についてはデフレが続いていた20年間、下がることなく上昇を続けてきました。

その一方で、国税庁「平成27年 民間給与実態統計調査」によれば、サラリーマンの平均年収は約420万円で、ここ数年アベノミクスの恩恵で賃金が上昇して来ておりますが、20年前と比べると47万円も減少しております。

このように大学まで進学する子供の割合は増えて、学費が値上げされているにもかかわらず、年収は減っているという状況は、各家庭の教育費負担が以前より重くなっていると考えられます。

日本政策金融公庫の「教育費負担の実態調査結果」(平成28年度)によれば、教育費の捻出方法について、「教育費以外の支出を削っている(節約)」が28.2%と最も多く、以下「預貯金や保険などを取り崩している」(22.1%)、「子供がアルバイトをしている」(19.6%)、「奨学金を受けている」(17.7%)と続いており、ここからも教育費負担の大きさがわかると思います。

また、昨今、奨学金の返済に苦しんでアルバイトに明け暮れて学業どころではない学生が少なくない現状がマスコミで広く報道されて社会問題になるなど、教育資金をどうするかは子育てする親の責任であると同時に、大学を卒業して社会に出ていく子供の将来にも影響してくる大きな問題になっております。国も奨学金制度の見直しや教育費の無償化を検討するなどしていますが、限られた財源と増え続ける高齢者の社会保障費を賄っていく中で、どこまでバランスよく配分を見直していけるかは不透明な状況です。

長期的に日本の将来を考えるならば、教育投資というのは非常に重要で国の根幹をなすものであり、教育投資こそが国の将来の成長につながっていくと考えますが、すぐには仕組みを変えられない難しさがあり一筋縄ではいきません。

そのような中で、教育資金をどのように準備していくのが大切になってきますが、それでは、具体的に、いつまでに、どのくらいの金額を、どのように貯めていけばよいのか考えていきましょう。



まずは、いつまでにですが、およそまとまったお金がかかるのは大学進学になりますので、子供が生まれてから18歳になるまでには用意しておく必要があります。

小学校、中学校、高校の教育資金は毎年の収入の中でなんとかやりくりしながら、少しずつ準備していくのが多くの人にとって無理のないプランではないでしょうか。

次に、どのくらい準備すればよいかですが、これも国公立、私立、文系、理系など進学内容によって変わってはきますが、自宅から通学する場合を想定すると大学4年間で必要になるお金の大半を用意しておく必要があるでしょう。

それでは、そのお金はどのように貯めていけばよいのでしょうか？

教育資金をためる方法は大きく分けて3つの方法が考えられます。それは、預貯金、学資保険、投信の積立投資です。皆さんがよく思いつくのが学資保険ではないでしょうか？生命保険各社が商品を販売していて、銀行窓口でも取り扱っているのです。子供の預金口座を銀行に開設しに行くと学資保険に入らないかと勧誘される話をよく聞きます。

学資保険はその名のとおり、将来の教育資金をためる目的の保険商品になります。保険商品なので万が一のときの保障機能とお金を積み立てる貯蓄機能が組み合わさった商品になっております。

預貯金は、コツコツ預金して教育資金を貯めていきます。そして、投信の積立投資は元本割れのリスクはありますが、時間分散することにより、価格変動リスクも抑えながら資産の増加を目指していきます。

これらの3つの商品について、一概にどれがいいとは言えず、それぞれの商品にはメリット・デメリットがあります。下図をご覧ください。

	メリット	デメリット
預貯金	元本保証 必要なときにいつでも引き出せる	マイナス金利時代 利息はほとんどつかない インフレで実質購買力低下
学資保険	万が一の保障と 満期に確定金額を受け取れる	中途解約に制限あり 解約すると元本割れの可能性あり 保障と貯蓄の抱き合わせで高コスト マイナス金利時代の運用難で利回り低下
投信	積立投資で長期投資すれば 資産増加を狙える 時価でいつでも換金できる	元本割れのリスクあり 投信の種類によっては長期投資に向かない ものもある

まず預金は元本割れのリスクはありませんが、現在のマイナス金利では積立した分しか増えないので複利で資産を増やす効果はほとんど期待できません。

学資保険については、万が一の保障がついていて預貯金よりは資産の増加が期待できますが、中途解約が自由にできず満期まで継続しないで解約すると元本割れのリスクがある上に、現在のマイナス金利政策の影響で運用が難しくなり予定利回りがさらに低下してメリットの少ない商品になっています。また、保障と貯蓄の抱き合わせ商品になっているので、それぞれ別々に買うよりも高コストの商品になっているのもデメリットです。

その一方、投信の場合は価額変動するので元本割れのリスクがあるものの、積立投資で時間分散しながら長期投資していくことで複利効果で資産を増やしていくことができるメリットがあります。

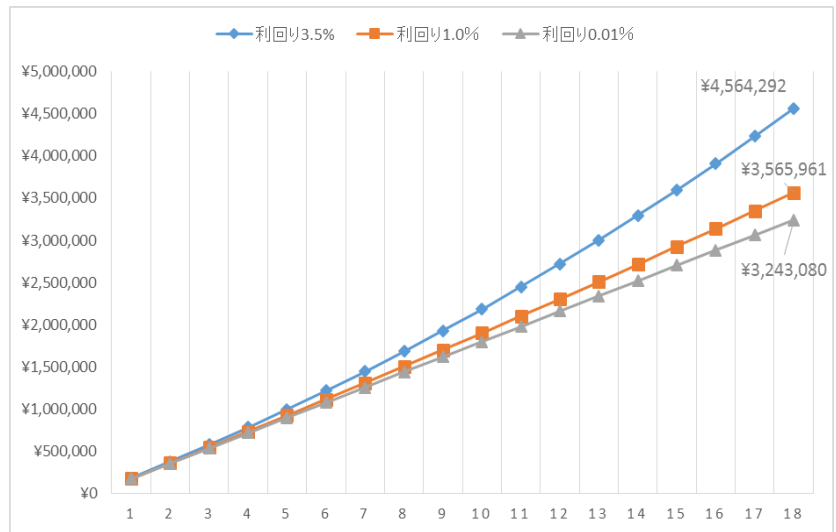
ここで3つの商品についてシミュレーションをしてみましたのでご覧ください。

毎月1万5千円ずつ18年間積み立てをした場合の結果になります。積立累計金額は324万円(=1万5千円×12ヶ月×18年)になります。

・利回り0.01%(定期預金を想定)の場合、
3,243,080円で+3080円(+0.1%)となります。

・利回りが1%(学資保険を想定)の場合、
3,565,961円で+325,961円(+10.1%)となります。

・利回りが3.5%(投信を想定)の場合、
4,564,292円で+1,324,292円(+40.9%)となります。



上記の結果をご覧いただくと、現在の金利水準だと定期預金や学資保険ではほとんど増えないということです。そして、ある程度資産を増やしていこうと考えると、リスクはあるものの投信などで運用していく必要があることに気が付くと思います。しかしながら、投信の場合は元本割れのリスクがありますので、積立累計金額324万円を下回る可能性があることも考慮しておく必要があります。

それでは、どうすればよいのでしょうか。一つの現実的な解決策としては、どれか一つの商品だけで教育資金を貯めるのではなく、それぞれの商品に分散する方法があります。例えば半分は預貯金、半分は投信にすれば、もし元本割れしてしまってもダメージを半減させることができます。

現在、児童手当の金額は第1子の場合、3歳未満は毎月1万5千円、それ以降中学卒業まで毎月1万円支給されます。その資金を教育資金の積立に回して、小学校、中学校、高校でかかる教育費については、毎年の収入の中でやりくりできれば、計画的にある程度まとまった金額(300~400万円)を準備することができるでしょう。

教育資金は人生の三大資金の一つと言われておりますが、残りの「住宅資金」「老後資金」も同時に計画を立てて準備していく必要があります。教育資金にばかりお金をかけすぎると老後資金が十分に用意できなくなってしまうので、バランスよく計画的に準備していくことが大切になってくるでしょう。

弊社では、『こども口座』を用意しており、お子様の将来の教育資金の積立にご利用いただくことが可能です。

『こども口座』の詳細内容は弊社WEBサイト(<http://www.39asset.co.jp/guide/child/>)に紹介しておりますので、ご興味がある方は是非ご覧いただければ幸いです。



マイページWEBシステム サービス開始!!

いつでも! どこでも!

スマホやパソコンで保有残高や評価金額が
確認できるようになります。



<マイページサービス開始しました♪>

下記の手順に従ってマイページ登録をお願いいたします。尚、マイページのご利用には事前に弊社へのメールアドレスの登録が必要となります。口座開設時にメールアドレスを登録されていないお客様、メールアドレスを変更したいお客様は事前に変更用紙にて登録変更手続きをお願いいたします。



当サイト画面右上のログインボタンをクリックしてください。



画面右側「はじめてマイページをご利用されるお客さまへ」から「マイページ新規登録」ボタンをクリックしてください。



登録フォームより、口座番号、メールアドレス、任意のパスワードをご入力の上「登録」ボタンをクリックします。



※この画面ではまだ完了していません。
ご登録いただいたメールアドレスに登録確認に関するメールをお送りします。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



＜マイページ WEB システムご利用における留意事項

1. メールアドレスの事前登録が必要となります。
メールアドレスを登録されていないお客さまはお早めにご登録ください。
2. ご家族で同一メールアドレスをご使用することはできません。
重複登録ができないため別々のメールアドレスに変更をお願いいたします。
3. 電子交付サービスへの申込みが必須となります。
新規利用登録する際に同時に電子交付サービスをお申込み頂けます。
4. 電子交付サービスにお申込み頂いているお客さまはサービス開始後、お早めに新規利用登録のお手続きをお願いいたします。取引報告書などは WEB 上でご確認いただけるようになります。
サービス開始後、郵送はされなくなりますのでご注意ください。
5. 一般口座と特定口座に残高をお持ちのお客さまについては、それぞれの口座毎に新規利用登録が必要となります。その際、口座番号が異なるため同一メールアドレスは登録することができませんので別々のメールアドレスでご登録をお願いいたします。

※メールアドレスの登録・変更をご希望のお客さまはHP 又はお電話にて変更用紙をご請求ください。

- ・変更用紙請求はこちら <http://www.39asset.co.jp/guide/change/>
- ・お電話での請求はこちら フリーコール 0800-888-3900

・創立13周年記念・
ご家族・ご友人

39 紹介プログラム

紹介を受けた方がありがとうございます投信の
新規口座開設+定期積立1万円以上を
6ヶ月継続していただくことで
紹介したお客さまと紹介を受けた方に感謝の気持ちとしてプレゼント贈呈!

3/9
START!

<39 紹介プログラム開始します♪>

創立 13 周年を記念して、3 月 9 日より新たに『39 紹介プログラム』を始めます！

お客さまのご友人やご家族で、ありがとうございます投信の口座開設に興味をお持ちのかたがおられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

紹介を受けたかたが、新規口座開設+定期積立 1 万円以上を 6 ヶ月継続していただくことで、それぞれに感謝の気持ちを込めて QUO カード 1000 円分をプレゼントいたします！

紹介をした方

QUO カード 1,000円*

紹介を受けた方

QUO カード 1,000円*

ご紹介からプレゼントまでの流れ

紹介をする方
(既に口座をお持ちの方)

紹介カードに口座番号、お名前、ご住所、ご連絡先をご記入いただき、ご家族・ご友人に紹介カードを渡す

紹介を受ける方
(新規口座開設する方)

紹介者から渡された紹介カードにお名前、ご住所、ご連絡先をご記入いただき、新規口座開設申込書+定期積立新規申込書とともに紹介カードを弊社宛に送付する

ありがとうございます投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうございますファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとうございます投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

プレゼント条件・内容

< 条件 >

既に口座をお持ちの方から渡された紹介カードを新規口座開設+定期積立申込時に一緒に提出すること。

定期積立サービスを1万円以上お申込みいただき6ヶ月継続して買付けできること。

定期積立6ヶ月買い付けした翌月月初時点で口座を保有していること。（紹介した方、紹介された方、それぞれ口座を閉鎖されている場合は対象外となります）

< 内容 >

紹介をした方（既に口座をお持ちの方）

おひとり紹介につき、QUOカード1000円分をプレゼント

※人数制限はありません。

紹介を受けた方（新規口座開設をする方）QUOカード1000円分をプレゼント



プレゼント時期・プレゼント方法

< 時期 >

紹介を受けた方が口座開設後、定期積立で6ヶ月継続して購入した翌月中

具体例：3月口座開設、定期積立5月開始で6ヶ月継続（10月まで）の翌月（11月）



< 方法 >

ご登録のご住所に郵送させていただきます。

紹介カード

H Pよりダウンロードしてご使用いただくか、弊社までお電話にてご請求ください。

39 コンシェル

～このコーナーではお客様の声や Q&A、大切なお取引に関するお知らせ、サービスのご紹介やセミナーのご案内などを掲載いたします～

【コツコツ分散のススメ】

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する※「定期積立サービス」がおすすめです♪

※「定期積立サービス」とは・・・毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。

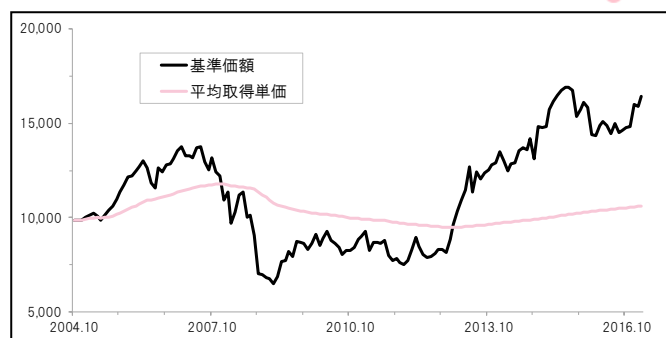
①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていながら、複利効果でリターンのチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。



③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

右の表は過去の実績として、ありがとうファンドを10,000円ずつ1年、3年、5年、12年と定期で積み立てた場合の実際の平均取得単価と損益となります。続けていくほど利益がでているのがわかるかと思います。

期間	平均取得単価	損益
1年	15,086円	7.38%
3年	14,889円	8.80%
5年	12,498円	29.62%
初回(2004年10月)から	10,618円	52.57%

2017年2月28日現在(基準価額:16,200円)

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

投資先パートナーであるキャピタルでも投資の心得として“Time, not timing, is what matters”と掲げており時間分散による長期投資の効果の重要性を語っています。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

セミナーのお知らせ

参加人数に限りがございます。お申し込みは弊社 HP まで♪ (<http://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
よくわかる投信の年代別活用法 ～ジュニア世代・現役世代・シニア世代～	3月11日 (土)	東京	10:00～ 11:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【キャリア形成もサポートします♪】 TOEIC®で英語を学ぼう(文法編) Lesson4	3月12日 (日)	東京	10:30～ 12:00	真木 喬敏 (ありがとう投信)
【平日】ありがとうファンドの魅力とは ～長期投資と国際分散投資で資産形成～	3月14日 (火)	東京	19:00～ 20:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【これだけは知っておくべき法律知識】 第1回相続編	3月18日 (土)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (はるか法律事務所)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	3月22日 (水)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
よくわかる投信の確定拠出年金の活用法 ～DCのメリット・デメリット～	3月25日 (土)	東京	10:00～ 11:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【キャリア形成もサポートします♪】 TOEIC®で英語を学ぼう(文法編) Lesson5	3月26日 (日)	東京	10:30～ 12:00	真木 喬敏 (ありがとう投信)
【平日】ありがとうファンドの魅力とは ～長期投資と国際分散投資で資産形成～	3月29日 (水)	東京	19:00～ 20:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【特別ゲストセミナー】 どうなる今後の欧州経済と投資戦略	4月1日 (土)	東京	13:30～ 15:30	高橋 庸介氏(コムジエスト・アセットマネジメント) 長谷 俊介(ありがとう投信)
【キャリア形成もサポートします♪】 TOEIC®で英語を学ぼう(文法編) Lesson6	4月2日 (日)	東京	10:30～ 12:00	真木 喬敏 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月3日 (月)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月6日 (木)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【特別ゲストセミナー】 どうなる今後の欧州経済と投資戦略	4月8日 (土)	大阪	13:30～ 15:30	高橋 庸介氏(コムジエスト・アセットマネジメント) 長谷 俊介・真木 喬敏(ありがとう投信)
【特別ゲストセミナー】 どうなる今後の欧州経済と投資戦略	4月9日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	高橋 庸介氏(コムジエスト・アセットマネジメント) 長谷 俊介・真木 喬敏(ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月10日 (月)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月13日 (木)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【よくわかる保険の選択セミナー】年代別・家族構成別 ケーススタディで学ぶ! 保険の選び方、見直し方のポイント♪	4月15日 (土)	東京	10:00～ 11:30	長谷川 達哉 氏 (株式会社ルーサス)
ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月15日 (土)	東京	13:00～ 14:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月15日 (土)	東京	14:00～ 15:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【キャリア形成もサポートします♪】 TOEIC®で英語を学ぼう(文法編) Lesson7	4月16日 (日)	東京	10:30～ 12:00	真木 喬敏 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月17日 (月)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月20日 (木)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【新シリーズスタート♪】 はじめての投資信託(超初心者向け)	4月22日 (土)	東京	10:00～ 11:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月22日 (土)	東京	13:00～ 14:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月22日 (土)	東京	14:00～ 15:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【キャリア形成もサポートします♪】 TOEIC®で英語を学ぼう(文法編) Lesson8	4月23日 (日)	東京	10:30～ 12:00	真木 喬敏 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月24日 (月)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月27日 (木)	東京	18:30～ 19:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【新シリーズスタート♪】 はじめての積立投資(超初心者向け)	4月29日 (土)	東京	10:00～ 11:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとう新規口座開設個別相談会(事前予約制)	4月29日 (土)	東京	13:00～ 14:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとう個別相談会(事前予約制)	4月29日 (土)	東京	14:00～ 15:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

平成29年度 毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引き落とし口座変更】	【定期の引落日金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
3月分	受付終了	受付終了	3月6日(月)	3月16日(木)
4月分	受付終了	3月27日(月)	4月6日(木)	4月20日(木)
5月分	4月5日(水)	4月21日(金)	5月8日(月)	5月18日(木)
6月分	5月1日(月)	5月25日(木)	6月6日(火)	6月16日(金)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

4月	14日(金)	グッド・フライデー	ニューヨーク証券取引所休業日 ルクセンブルグの銀行休業日
	17日(月)	復活祭	ルクセンブルグの銀行休業日
5月	1日(月)	労働者の日	ルクセンブルグの銀行休業日
	25日(木)	キリスト昇天祭	ルクセンブルグの銀行休業日
	29日(月)	戦没者記念日	ニューヨーク証券取引所休業日

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはおお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.972%(税抜 0.9%)の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.7%±0.25%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信(株)カスタマーサービス部まで。【〒110-0005 東京都台東区上野 3-19-4 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



《特別ゲストセミナー》 どうなる今後の欧州経済と投資戦略



今回特別ゲスト講師として、投資先パートナーであるコムジエスト・アセットマネジメントより代表取締役である高橋庸介氏にお越しいたします。

トランプ米大統領就任により世界経済は今までの延長線上では考えられなくなってきました。今年は欧州において政治イベントが目白押しです。自国優先・保護主義・反移民を掲げる極右政党が台頭してくる可能性もあり予断を許さない状況であります。

そのような先行き不透明な状況の中、コムジエストさんに今後の欧州経済の見通しと投資戦略についてお話ししていただく予定です。コムジエストさんのお話を直接聞ける、またとない機会です！ぜひお誘いあわせの上、お気軽にご参加いただければと思います。皆様のご参加お待ちしております♪



コムジエスト・アセットマネジメント
代表取締役 高橋 庸介氏



★コムジエストとは？

1985年にパリに設立され、現在世界5か所に運用拠点を有する独立系資産運用会社。運用における最大の特徴は、世界中の株式市場の中から質の高い成長企業（クオリティグロース企業）を発掘し、長期投資すること。設立以来、同じ投資哲学、同じ経営スタイルを貫き、安定した運用実績を出していることから世界中の年金基金や長期的な資産運用を希望する機関投資家から高い評価を得ている。

【セミナー開催概要】

テーマ	どうなる今後の欧州経済と投資戦略
日時	【東京】2017年4月1日(土) 13:30～15:30 【大阪】2017年4月8日(土) 13:30～15:30 【名古屋】2017年4月9日(日) 13:30～15:30
講師	コムジエスト・アセットマネジメント 代表取締役 高橋 庸介 氏 弊社 代表取締役社長 長谷 俊介 弊社 ファンドマネージャー 真木 喬敏
会場	【東京】東京都品川区東大井 5-18-1 きゅりあん(品川区立総合区民会館) 【大阪】大阪府大阪市中央区北浜東 3-14 エル・おおさか(大阪府立労働センター) 【名古屋】名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)
参加費用	無料
定員	各 30 名

ご家族ご友人をお誘い合わせの上、お気軽にご参加下さい♪

～お申込みはホームページの[セミナー情報](#)又はお電話(0800-888-3900)にてお申し込み下さい～

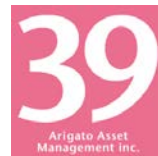


《39コンシェルジュサービス》

新シリーズ！

【これだけは知っておくべき法律知識】

第1回 相続編



この新シリーズ【これだけは知っておくべき法律知識】セミナーでは、皆さまにこれだけは知っておいてほしい法律の知識について弁護士の宇田川先生とテーマ毎に事例を交えながら皆様と学んでいくセミナーとなっております。

参加者には法律相談を初回無料で受けられる特典もございます。お席に限りがあるのでお申込みはお早めに！

法律は日々生活していく上で誰もが無視することができないものです。家族の問題や交通事故のトラブルなど、私達の身の回りには様々な法律问题が存在しております。ますます複雑化している現代社会において、これからは私達一般市民も法律知識・リーガルマインドを身につける必要性が高まってきているのではないのでしょうか？

このセミナーに参加頂くことで、これからの人生の“転ばぬ先の杖”として、様々なトラブルやアクシデントを予防し、冷静な対応をしていける法律知識を身につけて頂ければと思っております。

第1回は相続について取り上げます。昨今、相続問題が身近な話題としてマスコミでもよく取り上げられるようになりました。相続と言っても、遺言や贈与、節税などの生前の相続対策や、遺産分割協議、親族間の争い、相続税申告、独身の方や子供がいない方の相続など、その関連する範囲は非常に多岐にわたります。このセミナーでは、そのような相続全般の論点について押さえておくべきポイントや法律知識について事例も交えながらわかりやすく宇田川先生に解説していただきます。また、個別具体的なご相談があれば無料相談も承っておりますので是非ご参加ください。



皆様のご参加を心よりお待ちしております♪

【無料セミナー開催概要】

テーマ	新シリーズ！ 【これだけは知っておくべき法律知識】第1回 相続編	 講師 はるか法律事務所 宇田川 高史 弁護士
日時	2017年3月18日(土) 10:00～11:30	
定員	10名 お申込みは弊社の口座をお持ちのお客様限定 (ご家族ご友人の方も参加可能)	
会場	ありがとう投信株式会社 本社 6F セミナールーム	
備考	セミナー終了後に無料法律相談のご希望を承ります。 ご参加のお申込みは前日までにお願い致します。	

【講師プロフィール】 はるか法律事務所 弁護士 宇田川 高史
出身地:東京都北区 出身校:慶應義塾大学 司法修習:60期 趣味:ゴルフ・スポーツ観戦・映画鑑賞



＜主催・お申込み・お問い合わせ＞ 完全事前申込制

ありがとう投信 カスタマーサービス部
電話 フリーコール 0800-888-3900
(平日 8:30～17:30、土日祝年末年始を除く)
お申込みはホームページ「セミナー情報」又は
お電話にてお申し込み下さい。



《39コンシェルジュサービス》

【第2回 よくわかる保険の選択】

年代別・家族構成別ケーススタディで学ぶ！ 保険の選び方、見直し方のポイント♪



保険無料相談サイト『保険の選択』を運営している株式会社ルーサス代表取締役社長である長谷川達哉氏を講師にお招きして、「よくわかる保険の選択」シリーズを開催いたします。このシリーズセミナーでは正しい保険の入り方や見直しポイントについて皆さんと学んでいく予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

保険大国と言われる日本。国民の保険加入率、加入金額は他の欧米先進国と比べて相対的に高いと言われています。しかしながら、必要性のない保険に加入して高い保険料を払っていたり、知り合いに勧められるまま保険に加入したけど、どんな保障内容が理解していなかったり、今の保険で十分であるかわからない方も少なくないと思います。

また、マイナス金利時代になり貯蓄性保険を中心に保険料の値上げも相次ぎ、保険の選択が難しくなってきました。

このような環境の中、第2回は年代別・家族構成別のケーススタディを通して保険の選び方、見直し方のポイントを皆さんと一緒に学んで行きたいと思います。



☆こんな方は是非ご参加ください♪＜セミナー対象者＞

独身の方、結婚された方、子供が生まれて家族が増えた方、住宅を購入された方、
子供が社会人になった方、相続対策を考えている方、定年退職された方、年金生活をされている方など

【無料セミナー開催概要】

テーマ	年代別・家族構成別ケーススタディで学ぶ！ 保険の選び方、見直し方のポイント♪	 講師 株式会社ルーサス 代表取締役社長 長谷川 達哉
日時	2017年4月15日(土) 10:00～11:30	
定員	10名	
会場	ありがとう投信株式会社 本社 東京都台東区上野3-19-4サカイビル	
備考	保険の見直しをご希望のお客さまには無料で優秀なプランナーをご紹介します。	

【講師プロフィール】 株式会社ルーサス 代表取締役社長 長谷川 達哉

＜略歴＞2005年 アクセンチュア株式会社戦略グループ入社。新規事業立ち上げや、M&A戦略・全社戦略・マーケティング戦略の立案・実行プロジェクトを、いずれも日本を代表するクライアントに対し実施。2010年 株式会社ルーサスを設立。代表取締役社長に就任し、無料保険相談サイト「保険の選択」など運営する若手起業家。

☆『保険の選択』(<https://hoken-choice.jp/>)

家計・保険の無料見直しで月々の出費を節約！プロによる無料診断「保険の選択」

1. 広告で成り立っているため、お客さまは完全無料
2. 知識・経験が豊富なFPが在籍しているので常にお客様にベストな提案ができます
3. FPの「お客様満足度ラインキング制」により、お客様のことを第一に考えるFPしか在籍し続けることができません



＜主催・お申込み・お問い合わせ＞

完全事前申込制

ありがとう投信 カスタマーサービス部

電話 フリーコール 0800-888-3900

(平日 8:30～17:30、土日祝年末年始を除く)

お申込みはホームページ「セミナー情報」又は
お電話にてお申し込み下さい。



《39コンシェルジュサービス》

【キャリア形成もサポートします♪】

TOEIC®で英語を学ぼう(文法編)



この度、新しい企画として資産形成だけでなくキャリア形成もサポートする目的で TOEIC テストを題材にして英語を学ぶセミナーを開催いたします。講師は米国の大学院を卒業し大手外資系金融機関でキャリアを積んだ弊社ファンドマネージャーの真木が務めます。是非ご興味ありましたらご家族ご友人をお誘い合わせてのご参加ください。

資産形成はお金を増やす事自体が目的ではありません。あくまでも自分の目標達成のためにお金が必要で、資産形成をされるべきだと考えます。目標は人それぞれで、老後のための資金作りも一つの目標だと思いますし、また、将来留学するためのまとまった資金作りなども目標の一つだと思います。私は、高校卒業後、住み込みで板前をし、資金を貯めて、授業料免除で大学入学、大学費用持ちの交換留学など、留学を目標に資金調達の方法を考えました。留学を通して、語学(主に英語)を学び、ビジネスの言語(会計学)を学び今に至ります。それは、グローバルズムが進んでいく中、日本市場だけではなく海外市場を含め大きな視野を持つことが将来役に立つと考えたからです。



前置きが長くなりましたが、資産形成はもちろんですが、同時に人的資本に時間を投資してみてもいいと思います。こちらのシリーズを企画しました。私は大学で英文会計と内部監査論を教えていますので、将来的には会計学など他の分野についてもシリーズ化できれば面白いと思います。とりあえずシリーズのはじめとして、もっとも需要のありそうな英語習得から初めます。英語習得を考えている方、英語をキャリアアップに活用したい方などにはうってつけなクラスですので、是非参加をご検討ください！

【セミナー開催概要】

日時	全 8 回を想定しています。原則毎回出席できる方を対象としています。
	Lesson1: 2 月 19 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson2: 2 月 26 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson3: 3 月 5 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson4: 3 月 12 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson5: 3 月 26 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson6: 4 月 2 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson7: 4 月 16 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
	Lesson8: 4 月 23 日(日曜日)10:30~12:00(90 分)
定員	15 名
会場	ありがとう投信株式会社 本社 東京都台東区上野3-19-4サカイビル
参加費	無料(テキストを指定していますので、各自実費でご用意お願い致します) 対象者:英語を学びたい方ならどなたでもご参加頂けます。



【講師プロフィール】 真木 喬敏 ありがとう投信株式会社 ファンドマネージャー
米国ゴールドゲート大学大学院(金融修士・投資運用専攻)を卒業後、JP モルガン証券、モルガン・スタンレー MUFG 証券、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントにて、フロント(アナリスト)、ミドル(マーケットリスクモニタリング)及びバックオフィ ス(ファンド財務諸表・運用報告書作成)業務に従事。2016 年 4 月より現職。
米国公認会計士試験全科目合格。調理士免許保有。大学非常勤講師。



<主催・お申込み・お問い合わせ> 完全事前申込制

ありがとう投信 カスタマーサービス部
電話 フリーコール 0800-888-3900
(平日 8:30~17:30、土日祝年末年始を除く)
お申込みはホームページ「セミナー情報」又は
お電話にてお申し込み下さい。